

令和 2 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市勤労会館	所管課	労働雇用課
所在地	岐阜市曙町四丁目19番地1		
指定管理者名	岐阜地区労働組合協議会 会長 中山 順二		
指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	4,370,462円		
施設の設置目的	勤労者の福祉を増進し、合わせて文化、教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:383.27㎡ 多目的ホール、貸室(2室)		

●利用状況

		R2下半期	R2上半期	R1下半期	R1上半期	H30下半期
利用者数(単位:人) ※多目的ホールのみ		2,824	1,464	3,359	3,633	3,282
各室稼働状況(%)	貸室1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	貸室2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	多目的ホール	49.5	33.9	51.3	52.7	56.0

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間・及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準は遵守されており、適切な運用が行われている。 ②適切に人員が配置されており、定期的な職員研修を実施している。 ③広報活動については、季刊紙の発行により施設の周知を図っている。 ④利用者アンケートの内容を見直す等、利用者の意見聴取を前向きに行っている。 ⑤施設利用者からの要望・苦情には、都度適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	・随時巡視点検を行い、適正な管理が行われている。 ①消防用設備点検(12/7) ②日常清掃及び定期清掃(12/21) ③空調設備保守点検(10/23、11/26) 今年度は日程の都合で2回に分けて行われた。 10/23:冷暖房切り替え 11/26:フィルター清掃
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	施設の状況について日常業務の中で把握し、適切な修繕が実施されている。(1階男子トイレ修繕(水が止まらない))
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市勤労会館個人情報マニュアルを作成し、各職員が個人情報保護の徹底に努めている。 ②消防訓練などを実施し、緊急時の適正な対応策を講じられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●下半期の利用者アンケートは令和3年2月14日～3月15日に実施。上半期同様に新型コロナウイルス感染防止の緊急事態宣言により、利用団体・サークルなどの活動自粛もあり、アンケート配布枚数が少なかった。 ●調査項目は、来館手段、来館目的、利用する曜日、スタッフ対応、会館清掃状況・環境整備、新型コロナウイルス感染症対策等。 ●アンケート実施方法は、会館利用当日の利用団体代表者に人数分を渡し回収。 ●配布枚数220枚、有効回答125枚、回答率56.8%
利用者アンケートの実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の年齢層は、70歳以上が41.9%、60歳代が32.3%と高齢者が74.2%を占めた。 ●「利用者の居住地域」は市内53.3%、市外32.8%、県外13.9%で、市内の中央部、北部が56.9%を占めた。 ●「来館手段」は自動車が91.1%と高く、公共交通機関の利用は3.3%で少なかった。 ●「よく利用する時間帯」は平日午前21.6%、平日午後37.4%、平日17時以降15.1%と平日が約75%で、土日祝は25%であった。 ●「来館の目的」は文化・レクが75人、研修・講演会が27人、会議一般が16人の順で利用が多い。(複数回答) ●「勤労会館を利用する理由」は施設内駐車場が45人、使用料が安い43人、研修等の会場に指定が30人、多目的ホールが使いやすいが28人の順で回答者が多い(複数回答)。 ●「会館をどのように知ったか」については、友人・知人の紹介が43.9%、主催者からの案内が43.0%、岐阜市くらしのガイドが2.8%であった。●「スタッフの対応」については満足41.2%、ほぼ満足30.7%で不満の意見はなかった。 ●「施設の清掃状況・環境整備」については満足32.7%、ほぼ満足40.2%で不満の意見はなかった。 ●「施設の設備・備品」については満足33.6%、ほぼ満足36.9%で不満の意見はなかった。 ●「次回も利用したいか(リピート)」は、利用したいが68.3%、機会があれば利用するが31.7%と全ての人リポートしたいと回答している。 ●「新型コロナウイルス感染症対策・対応について」は、満足が37.5%、ほぼ満足が33.3%、普通が29.2%でやや不満・不満は0%であった。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<ul style="list-style-type: none"> ●2階のトイレ(女子)が狭い ⇒2階トイレは限られたスペースの中に和式、洋式各1基あるため、拡張は難しい。広い1階のトイレを案内するようにしている。 ●競輪開催日は会館に隣接する駐車場(競輪事業課から競輪非開催時のみ使用を許可されている)が使えず不便である。 ⇒競輪開催日には代替駐車場を確保しているため、周知を徹底していく。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
	区分評価					A
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
	区分評価					A
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
	区分評価					A

安定性 安全性	管理を安定して 行う物的能力、 人的能力を有 していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	A	S	S
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	<p>【新型コロナウイルス感染症予防のための取り組み】 新型コロナウイルス感染症対策実施責任者として館長を選任して下記対策を実施。利用者に安心・安全にご利用いただける体制が整えられた。 ●新型コロナウイルス感染症対策について、会館職員への研修で徹底を図った。また会館利用団体への感染対策を徹底。 ●手指消毒液を玄関及び、館内数か所に設置。また利用団体にも消毒液の貸出。 ●定期的な清掃消毒作業、換気を実施。 ●受付窓口に飛沫防止用アクリル板を設置。並ぶ間隔を示す白いテープを床に貼り、ソーシャルディスタンスを確保。 ●貸室の定員を50%以下に制限。 ●各利用団体に感染防止対策責任者を選出してもらい、利用者の体調管理等の把握を依頼。 ●館内に注意喚起チラシ等を掲示。 ●利用者用の感染症対策実施チェックリスト、指定管理者用感染症対策チェックシートの提出の徹底。 ●岐阜県感染警戒QRシステムの案内掲示。</p> <p>【施設の運営管理に関する取り組み】 ●会館の管理運営については職員研修等で情報の共有化を図るとともに、常に適切な対応・対策を実施した。 ●会館職員の自己都合退職者(病気等)の補充については、職業安定所に公募をして適切に補充することができた。 ●季刊誌での情宣活動を適切に実施し、アンケート実施や新型コロナウイルス感染対策などの周知をすることができた。 ●消防訓練(通報訓練、避難誘導、消火)等を会館職員で実施し、万が一の場合にも適切な対応ができる体制を再確認することができた。 ●市が実施した、会館空調設備の修繕(オーバーホール)、会館玄関及び2階階段手すり設置などの立ち合いや調整を行った。</p>
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	<p>●利用者アンケートについて、研修・講演会主催者はなぜ勤労会館で開催したのかをアンケートすること。また、リピーターがどの程度なのかかわかるとよい。 ⇒利用者アンケートで勤労会館を利用した理由と利用頻度を調査した。 ・会館利用の理由は使用料金が安い、施設内に駐車場があること、多目的ホールが使いやすいなどが回答された。 ・利用頻度については、週に1回以上使う方が約半数を占め定期的な会議やサークルなどで利用されていると考えられる。リピーター率は99%であった。 ●高齢者等の利用に対応するためのバリアフリーへの取り組み、新型コロナウイルスの影響下での適切な管理運営への取り組みは評価できます。 ⇒令和2年度下半期においては、引き続き岐阜市指針に基づいた新型コロナウイルス対策を行ったほか、市と連携し、玄関及び階段に手摺を設置するバリアフリー対応を行いました。</p>
今後の取組み	<p>●会館稼働率の改善をはかるため、チラシを刷新しコミセン、公民館、案内場などに配布する。 ●経費節減に引き続き努力する。 ●会館空調設備や備品(机、椅子、アンプ等)の更新について、岐阜市と協議検討する。</p>

●所管課の意見

・開館から38年が経過しており老朽化は進んでいるものの、日常点検において施設・設備の異常等を早期発見することで軽微なうちに対応できており、清掃も細部まで行き届いている。令和2年度下半期は1階男子トイレの修繕(水が止まらない)を速やかに行った。利用者アンケートの「スタッフの対応」「清掃状況・環境整備」「新型コロナウイルス対策」においても不満の意見は一つもなく、評価できる。

・令和2年度下半期は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による利用制限や利用自粛を受け、利用者数、稼働率ともに減少したが、市の指針等に基づく、対策や注意喚起が徹底され、市民の皆さまに安心安全に活用してもらう体制が確立されている。

・今後は、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を最優先事項として取り組みつつ、新規の利用団体の獲得や既存利用団体の満足度向上に努められたい。

●指定管理者評価委員会の意見

・多目的ホールについて、新規の利用者の獲得を目指してもらいたい。

・多目的ホールの稼働率について、根拠のある数値目標があると今後の対応策を検討しやすいのではないか。